



撮影：伊里一彦氏  
写真提供：フォトスタジオ伊里

北川民次(1894~1989)は、静岡県に生まれ、アメリカのステューデント・リーグで絵画の基礎を学ばれました。大正10年(1921)にはメキシコに移り、トラルパムやタスコの野外美術学校で児童美術教育に打ち込むとともに、絵画の制作に励まれます。昭和11年(1936)に帰国し、翌年の二科展にメキシコの人物や風俗を題材とした作品を出展し、会員に推挙されます。戦時中には妻の実家がある瀬戸市に移り住み、以後瀬戸市にアトリエを構え、瀬戸を題材とした作品などを制作していきます。その中で、昭和53年(1978)には二科会の会長に就任するなど、日本画壇を牽引された日本を代表する洋画家です。



北川民次アトリエ

今回の展覧会では、没後30年という節目の年にあたり、北川民次がアトリエを構え、愛したまちである瀬戸市において、「民衆とともに生き、民衆の中で描いた」民次が、瀬戸市の中に浸透し、愛され続けていることを知っていただくため、市民等がご所蔵の民次作品約150点を展示するものです。それぞれの家庭で大事に保管され、愛されてきた民次の作品をご覧いただくことで、民次が瀬戸市の宝であり誇りであることを再認識するとともに、民次芸術を一層ご理解いただけたらと思っています。

### 北川民次(1894~1989)

- 明治27年 1894 静岡県金谷町に生まれる
- 大正3年 1914 アメリカに渡る
- 大正7年 1918 ニューヨークに移り、アート・ステューデント・リーグに通う
- 大正10年 1921 キューバに渡り、滞在。メキシコに入国
- 大正14年 1925 この頃、オロスコ、リベラ、シケイロス、タマヨらと交友する
- 昭和7年 1932 タスコの野外美術学校校長になる
- 昭和11年 1936 メキシコから帰国する
- 昭和12年 1937 第24回二科展に作品を出品し、会員に推挙される
- 昭和18年 1943 瀬戸市安戸町に疎開する
- 昭和27年 1952 創造美術教育協会(創造美育協会)の創立に参加
- 昭和53年 1978 二科会会長になる
- 平成元年 1989 逝去 享年95歳

### 特別出品作品

- ・NHK日曜美術館でも紹介された北川民次が生涯手元に置いていた作品を特別公開します。
- ・北川民次が市民の平和をつかさどる警察に対して、寄贈した瀬戸警察署のコレクションを特別公開します。



### トークフリーデー開催

日にち：7月13日(土)

初めての試みとして「トークフリーデー」を設けます。小さなお子様連れで、お友達同士で、隣り合った人同士で、会話を楽しみながら鑑賞いただけます。

### 《関連事業のご案内》

#### スペシャルトーク「北川民次について」

北川民次をよく知る方々に民次についてお話しいただけます。

日時：7月7日(日) 午後1時30分～

講師：北川淑子氏、村田真宏氏(豊田市美術館館長)、市川櫻香氏(舞踊家)

共催：日本の伝統文化をつなぐ実行委員会

場所：文化交流館22会議室

定員：80名(先着順)

※事前申込不要、無料



#### 北川民次アトリエ特別公開

通常公開していないアトリエを本展覧会開催に合わせて特別公開します。

日時：6月15日(土)・16日(日) 両日とも午前10時～午後3時

場所：北川民次アトリエ(瀬戸市安戸町23)

※事前申込不要、無料

#### ギャラリートーク

当館学芸員による作品解説を、実際に作品鑑賞しながらお聞きいただけます。

日時：6月15日(土) 午後1時30分～ 7月13日(土) 午後1時30分～

場所：美術館展示室

※事前申込不要、要入館料

#### 版画ワークショップ

北川民次の作品にも多い版画の技法を体験します。

日時：7月20日(土) 午前10時～午後2時～

講師：和田小織氏(伊藤美術工房 主宰、銅版画家)

場所：文化交流館12会議室

応募方法：6月12日(水) 午前10時より受付を開始します。参加ご希望の方は、電話にてお申込みください。(TEL:0561-84-1093)

定員：各回10名(小学生以上)

※要事前申込、無料

#### 「北川民次と瀬戸信用金庫カレンダー」展

瀬戸信用金庫アートギャラリー開館記念企画展として開催します。

会期：5月31日(金)～7月21日(日)

会場：瀬戸信用金庫アートギャラリー 瀬戸市東次町36-11

TEL：0561-82-3100

休館日：月曜日・火曜日(祝日の場合は翌平日)

※入館無料

### 次回展覧会情報

#### 瀬戸市美術館

瀬戸市制施行90周年記念・日本遺産認定記念・瀬戸市美術館特別展

「日本六古窯を巡る」

2019年8月3日(土)～9月29日(日)

〈同時開催〉

瀬戸市制施行90周年記念・瀬戸市美術館特別展

「こぼん招き猫100人展の20年」

### 近隣施設のご案内

#### 瀬戸蔵ミュージアム 問い合わせ先/0561-97-1190

企画展「新出土品展 古代TOWNわかみや～古墳時代に栄えた矢田川流域の集落～」

2019年5月18日(土)～8月25日(日)

企画展「愛知県陶磁器技能士会展」

2019年4月27日(土)～7月7日(日)

#### 瀬戸市新世紀工芸館 問い合わせ先/0561-97-1001

企画展「神代良明 角居康宏 火と大地と僕たち。」

2019年3月23日(土)～6月16日(日)

企画展「田上知之介 吉田守孝 陶芸二人展」

2019年6月29日(土)～9月23日(月・祝)

#### 瀬戸染付工芸館 問い合わせ先/0561-89-6001

企画展「花と鳥―瀬戸染付の自然―」

2019年3月27日(水)～2019年7月1日(月)

#### 愛知県陶磁美術館 問い合わせ先/0561-84-7474

企画展「インダス文明への道―栗田功コレクションを中心に―」

2019年6月29日(土)～8月18日(日)



瀬戸市美術館 Seto City Art Museum

〒489-0884 愛知県瀬戸市西条町113-3  
TEL 0561-84-1093 / FAX 0561-85-0415  
E-Mail art@city.seto.lg.jp  
URL http://www.seto-cul.jp/

- 名古屋駅から(所要時間約1時間) 地下鉄東山線で「栄」へ。名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」下車、徒歩13分。
- 名古屋I.C. 長久手I.C.から(所要時間約30分) 東名高速道路「名古屋I.C.」「長久手I.C.」を降りて瀬戸方面へ。
- せと赤津I.C.から(所要時間約10分) 東海環状自動車道「せと赤津I.C.」を降りて瀬戸方面へ。

